

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和2年 3月 8日

アンケート期間:令和2年 2月 1日～令和 2年 2月 28日

事業所名子ども支援室 えがお

保護者等数(児童数) 13人 回収数 13人 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2				身体が大きくなってきて動くのある活動では動きを考える必要がある
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13					ほぼ1対1であるが過剰な支援をしないように心がける
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	2	1	建物の構造上仕方ないと思う	2階が指導室階段等に気を付ける
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	13					今後も保護者の声子どもの声を反映していく
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	13					子どもが選んだり活動を考えていけるようになってきているので継続していく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	2	3		児童館などにはいっている交流までは相手側との交渉が必要
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					今後も心がけていく
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				保護者側と話せる時間を作っていけるようにする
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11		2			働かれているなど忙しい保護者との時間を作ることに努める
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	5	1		父母の会組織はない
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			4		保護者からのご意見には今後も適切に対応報告をしていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13					今後も継続していく
14 個人情報に十分注意しているか	13					今後も継続していく	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	1	3		活動の予告報告を伝えること、保護者にも参加していただける取り組みを考える
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			2		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13					スタッフにとってうれしい結果である。今後もより向上していけるように努力していく
	18 事業所の支援に満足しているか	13					

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。